

変える 勇気と守る 責任

選ばれ続けるまち加古川へ

加古川市議会議員

なかむら 亮太



市政報告書（リョータジャーナル）発行50号！

2010年に29歳で初当選をさせていただいて以来、12年が経ちました。その間、議会ごとに年4回（臨時会があるときは増刊）休まず定期発行をしてきた、この市政報告書。ついに**50号**となりました！

こうして続けられたのも、「読んでいるよ！」という皆さんのお声に力をいただいていたからです。本当にありがとうございます。

75万枚のチラシに込めた想い

これまで配布した市政報告書は、累計で**75万枚**にのぼります。当初は「選挙前だけのチラシでは、普段の議会が何をしているかわからない」という自身の経験から「伝えたいこと」を発信していました。しかし、2期・3期と続ける中で様々なアクションをいただくようになりました。そして、当初の「伝えるだけ」から、「住民にとって大切な情報をお伝えし、意見をいただいて政策・提言へと繋げるように」と変化をしてきました。

すべてのスタート地点は住民の想いにある。続けるなかで得た想いを大切に、これからも活動してまいります！

議会トピックス～常任委員会の議論から～

体育・登下校時はマスクを外すようにしましょう！

兵庫県教育委員会の方針が変更され、加古川市教育委員会からもお知らせがありました。

「マスクは原則着用だが、体育の授業や登下校時は熱中症対策のため着用しない。」という内容です。しかし、現状では子供たちはマスクをしたままではないでしょうか？

これからの季節、熱中症の方が重症化や死亡例が多く、危険性が高くなります。

マスクをしていると熱がこもりやすい一方で、湿度のため喉の渇きを感じにくくなります。

常任委員会で取り上げ、**再度のお知らせとより踏み込んだ対応をする**と答弁をいただきました。

もちろん感染予防はしなければなりません、子供の命を守るためにもマスクを外すように言ってあげましょう。

※政府見解でも、体育・登下校時に外すこと、また未就学児には付けなくてよいと出ています。



令和4年度5月議会

主な議案の審査結果

議案第49号	令和4年度加古川市一般会計補正予算（第1回）	賛成多数
議案第62号	加古川市消防団条例の一部を改正する条例を定めること	全会一致（賛成）
議案第64号	加古川市新クリーンセンター解体撤去工事請負契約締結のこと	全会一致（賛成）

補正予算の内容について（議案第49号）

- 子育てプラザ（ヤマトヤシキ6F、かこてらす）の遊具、学校の図書充実（1,200万円）
但陽信用金庫さんから1,000万円の寄付を受け、子育て関連事業に充当するもの。
- 情報教育推進事業（6,982万3千円）
市内の小中学校の普通教室へ光回線を引くことで、高速・大容量のネットワーク環境を整備し、デジタル教科書や英会話などギガスクール構想の安定化を行う。
→学校でネットワークが重たい・繋がらないなどの声や、デジタル教科書（国の実証事業で、タブレットに教科書が全て入っているもの）への対応がスムーズになります。現状で、**日本で唯一の取り組み**です！

消防団条例の一部改正（議案第62号）

- 背景
消防団の団員の減少が各地で起こっており、その確保策として国の指針により団員の処遇改善が出されました。
- 内容
 - ①年額報酬を改定
副分団長：45,500円、部長：37,000円、班長：37,000円、団員：36,500円
 - ②出動手当の改定
 - 1) 災害対応に出動
4時間以上：日額8,000円、4時間未満：4,000円（現：800円）
 - 2) 規則で定める訓練
日額4,000円（現：800円）
 - 3) 点検、訓練、広報など
日額1,000円（現：800円）

消防団の皆さんは、消防活動や火災予防活動のほかにも地域活動など様々な場面で活躍されていますが、その拘束時間に比べて報酬は少なくボランティアに近いものでした。加古川市においても定員を割っている状態です。今回の改正で少しでも改善されることを期待したいと思います。

公式LINE、友達登録お願いします！

新しいツールとして、公式LINEをスタートさせています。
活動や市政情報のお知らせもできますが、LINEを通し相談も受けられる点がメリットだと思っています。右のQRコードから、ぜひ友達登録をお願いします！
HP：<http://ryotanakamura.com/>
twitter・facebook・instagram等SNSでも「中村亮太」をフォロー下さい！



公式LINE QRコード

なかむら
亮太



RYOTA NAKAMURA